

介護人材実態調査 集計結果

2023/06/22
高知県南国市

発送事業所数：55件

回収事業所数：48件

回収率：87.3%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていないおそれがあります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。

(注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。

(注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

【介護人材実態調査】

調査の目的

- ・ 介護人材実態調査では、介護人材の①性別・年齢構成、②資格保有状況、③過去1年間の採用・離職の状況、④訪問介護サービスにおけるサービス提供の実態などを把握します。
- ・ そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、地域内の介護人材の確保・サービス提供方法の改善などにつなげていくことを目的としています。

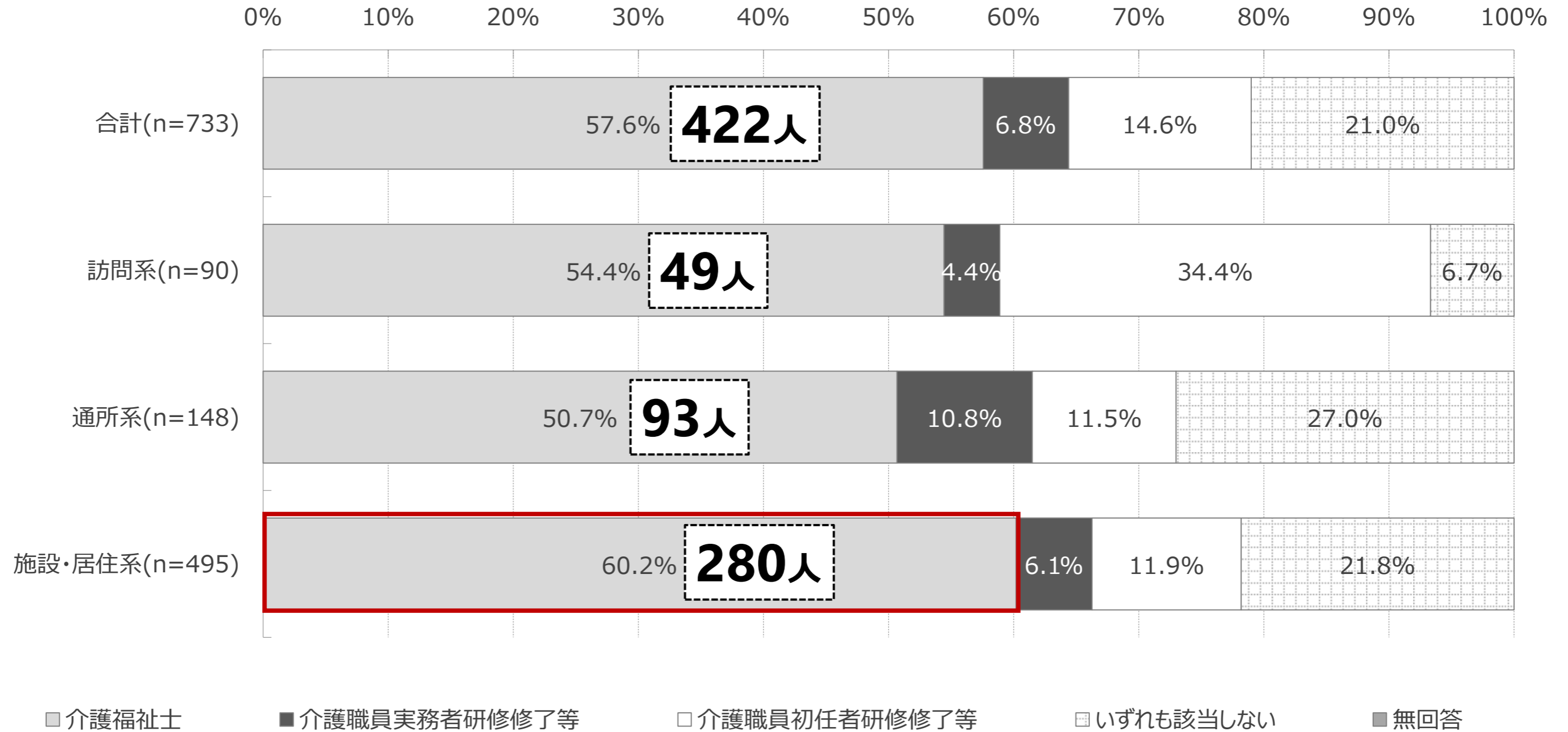
調査の概要

- ・ アンケートは、事業所、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきます。
- ・ 調査では、各事業所等に所属する介護職員の数や、採用・離職の状況に加え、各介護職員の属性を個別にご回答いただくことで、多様なクロス集計を可能にしています。
- ・ また、訪問介護事業所については、別途に職員が回答する「職員票」を用意しています。これは、特に訪問介護について、個々の職員の身体介護・生活援助の提供状況を把握することで、サービス提供に見直しの余地がないか検討することを想定しています。
(例えば、買い物や調理・配膳などの提供を、地域のボランティア等が担うことはできないか検討するなど)

注目すべきポイント

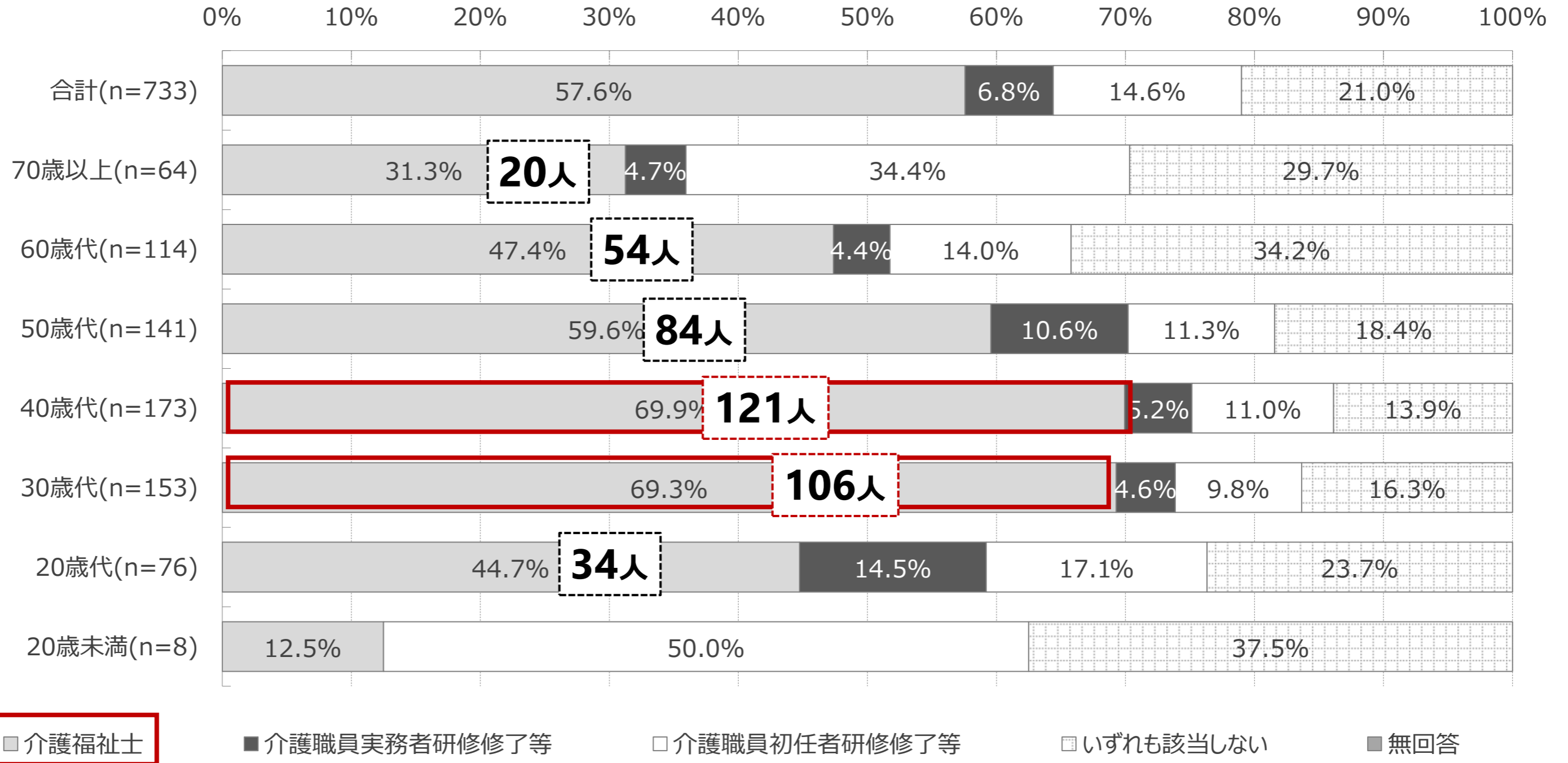
- ・ サービス系統別の、介護職員の性別・雇用形態別の年齢構成は？
(サービス系統別に大きな偏りはみられないか)
- ・ 過去1年間の、サービス系統別の採用・離職の実態は？
(要介護者数の増加に比して、介護職員数は増加しているか)
- ・ 訪問介護のサービス提供に、見直しの余地はないか？
(生活援助について、地域のボランティア等が担う余地はないか)

サービス系統別の資格保有の状況



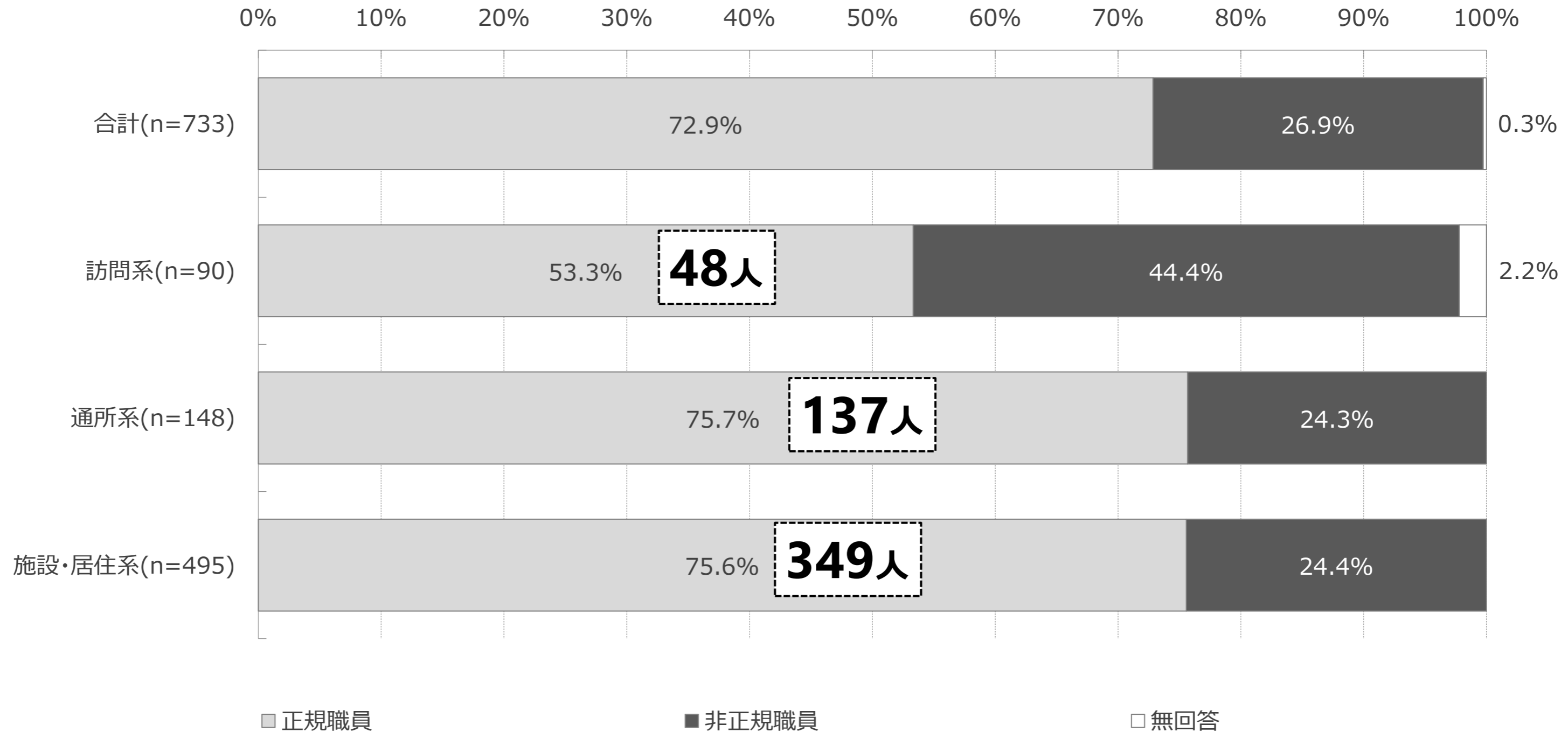
(注) 「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

年齢別の資格保有の状況



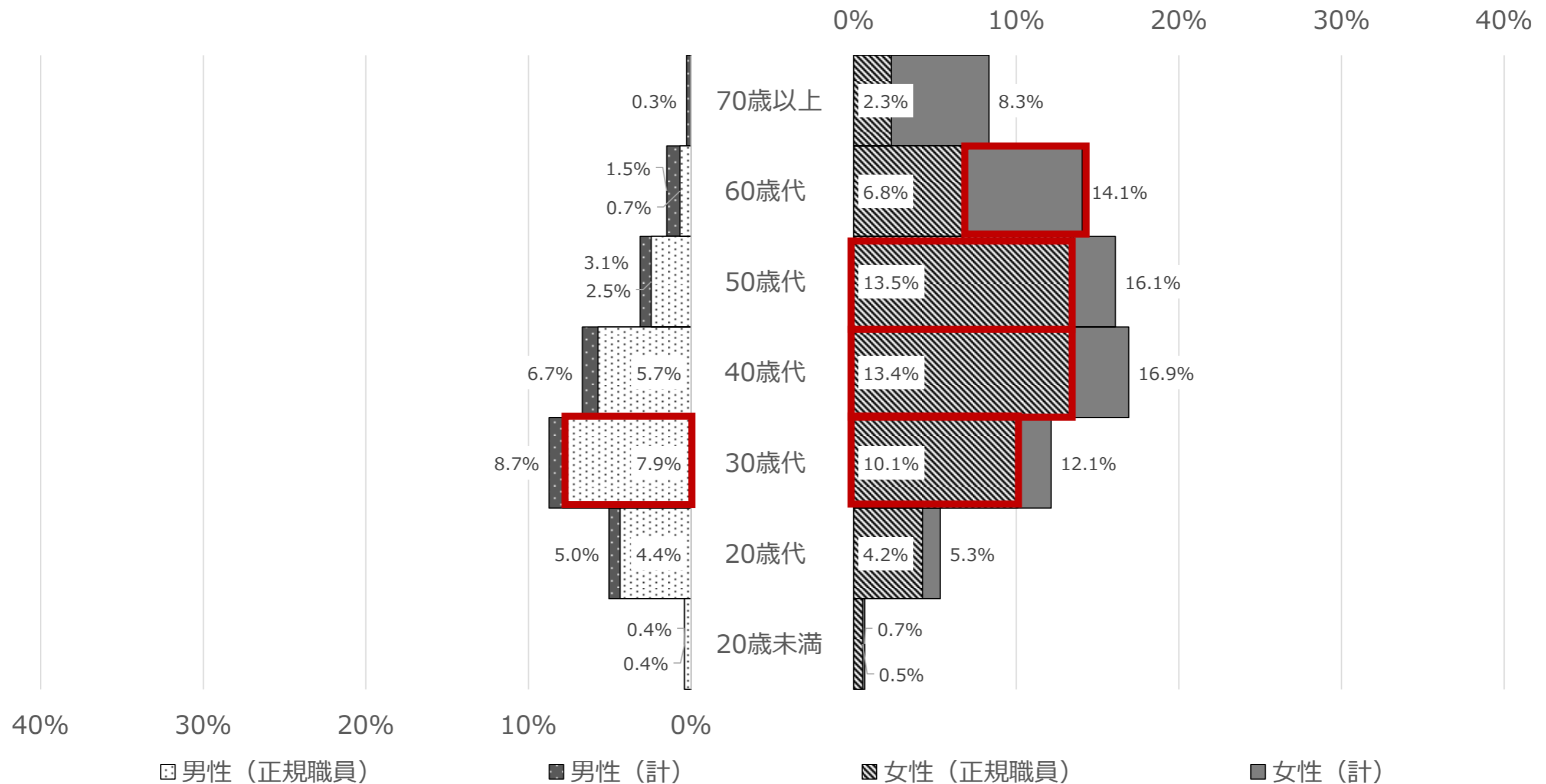
(注) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

サービス系統別の正規職員・非正規職員の割合



(注) 「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

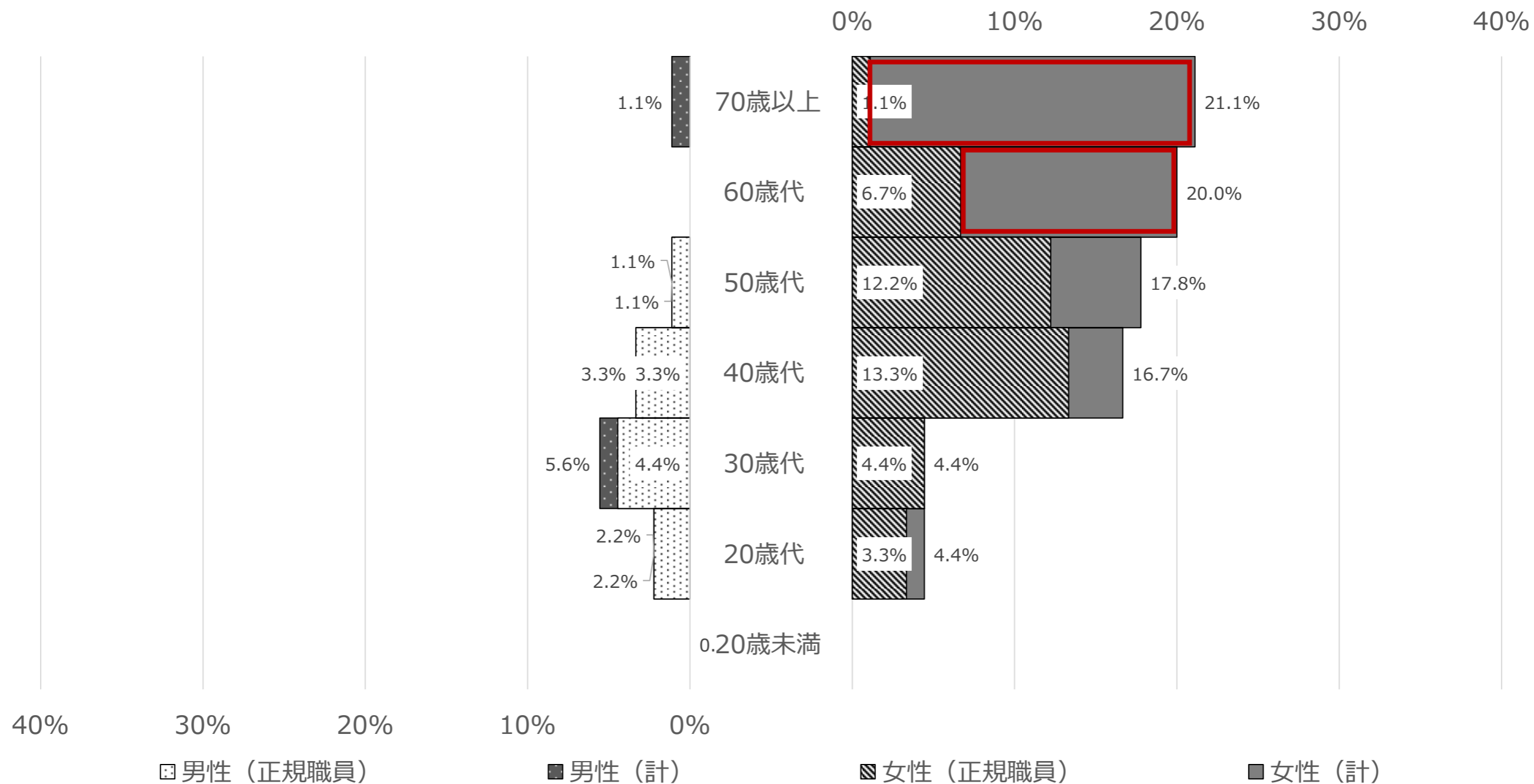
性別・年齢別の雇用形態の構成比（全サービス系統合計、n=733）



全体で見ると、30～50歳代・女性の正規、60歳代・女性の非正規、30歳代・男性が多い

(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

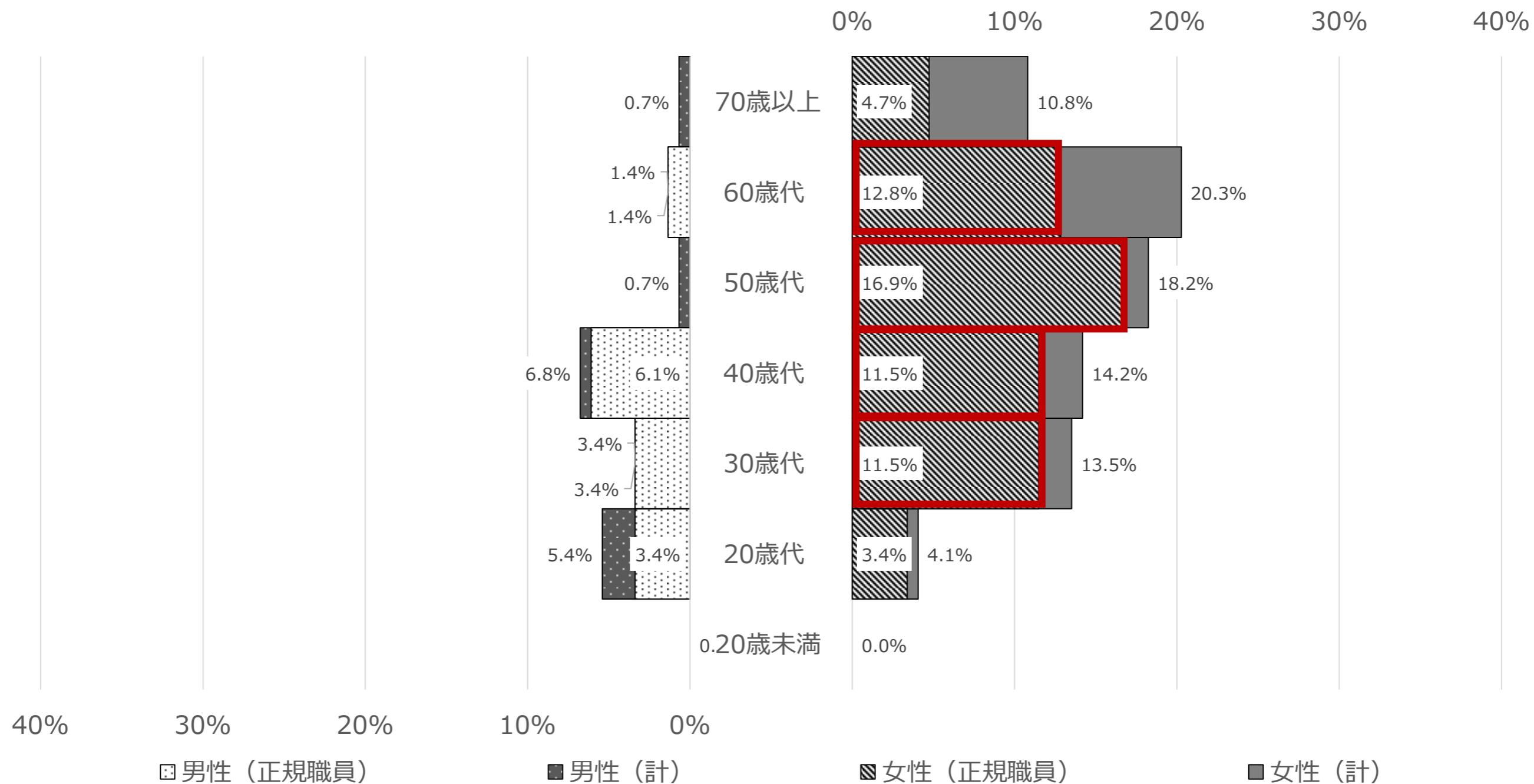
性別・年齢別の雇用形態の構成比（訪問系、n=90）



訪問系では、60・70歳代・女性の非正規が多い

(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

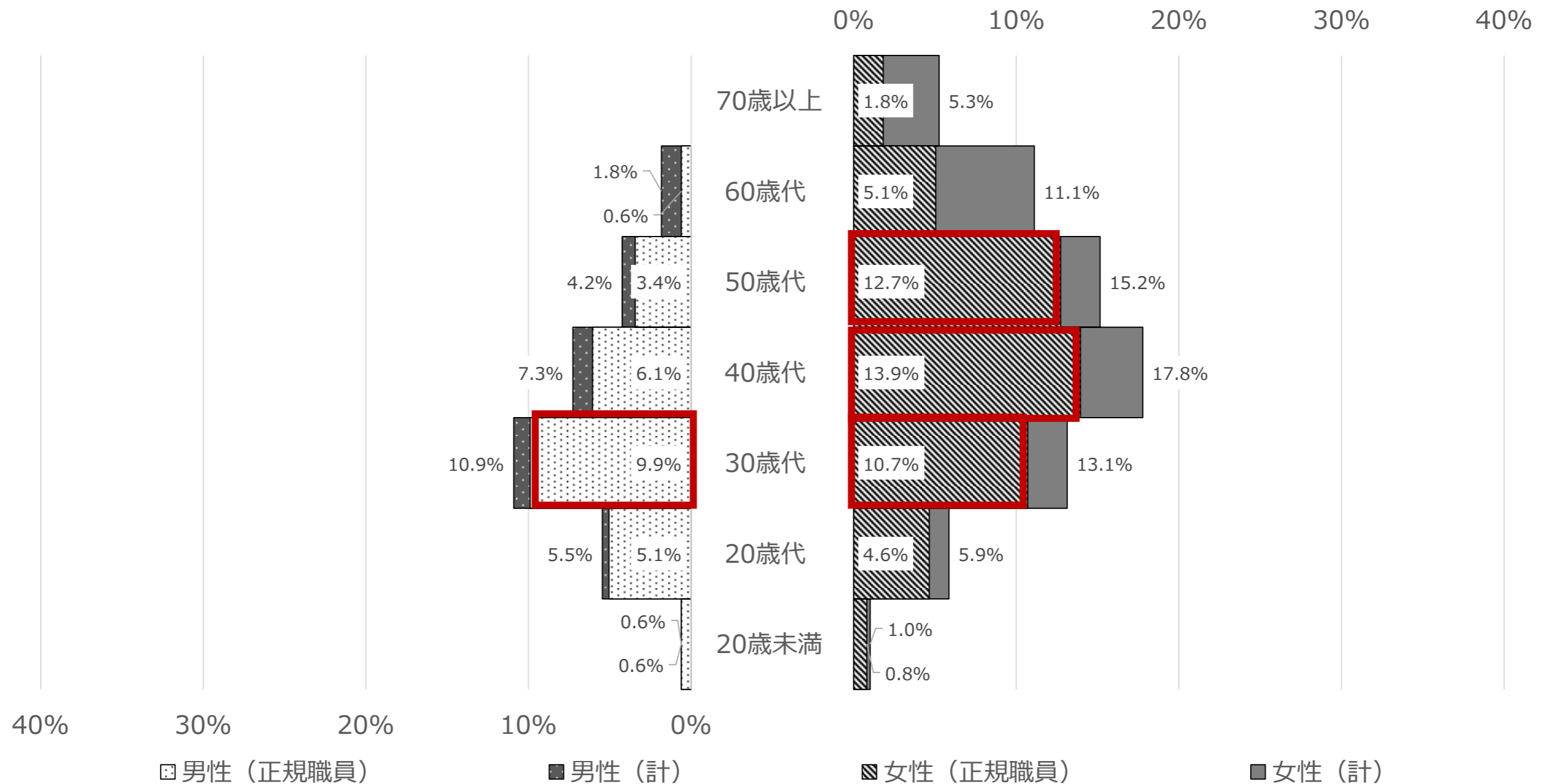
性別・年齢別の雇用形態の構成比（通所系、n=148）



通所系では、30～60歳代・女性の正規が多い

（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

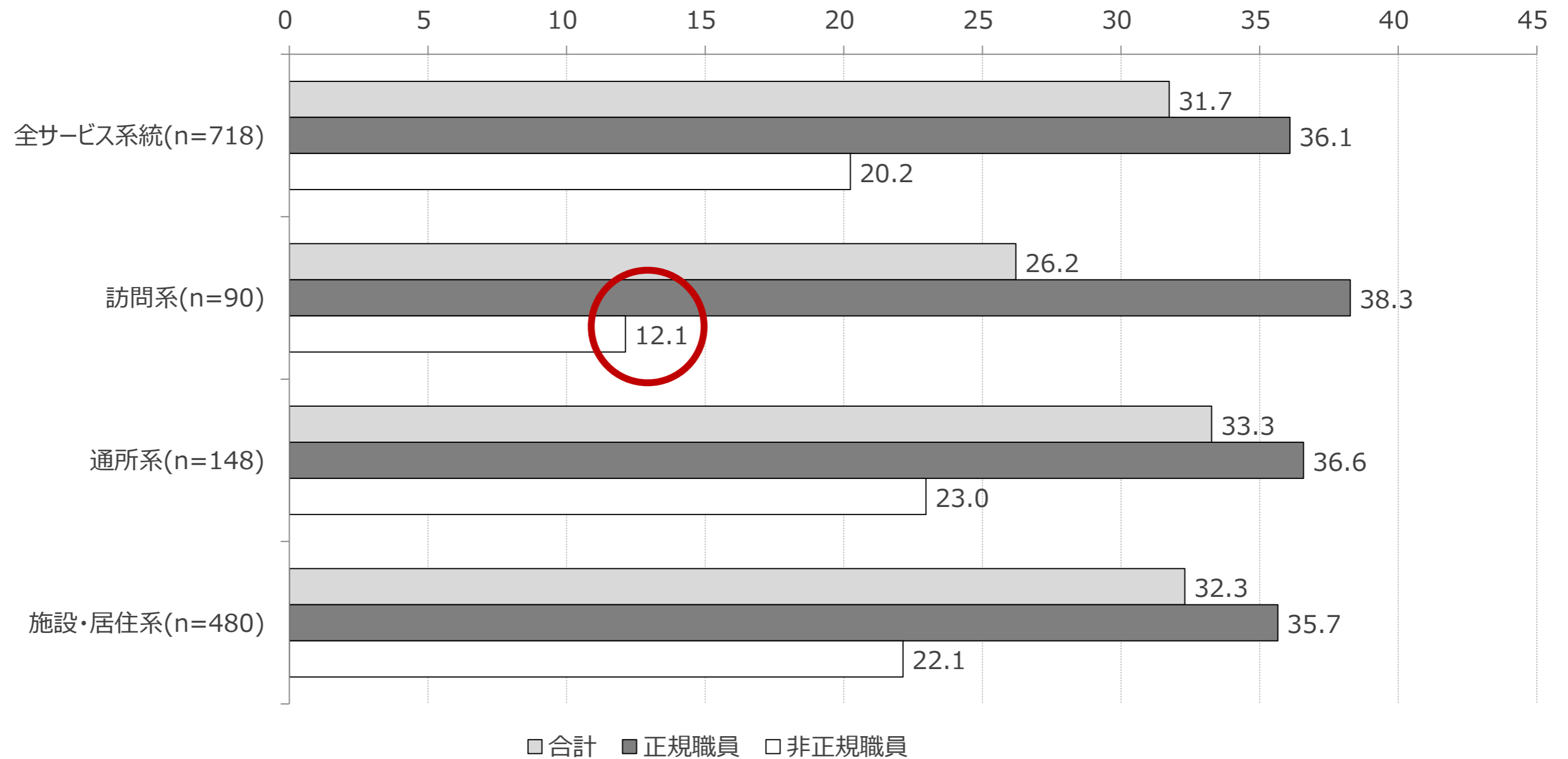
性別・年齢別の雇用形態の構成比（施設・居住系、n=495）



施設・居住系では、30～50歳代・女性の正規、30歳代・男性の正規が多い

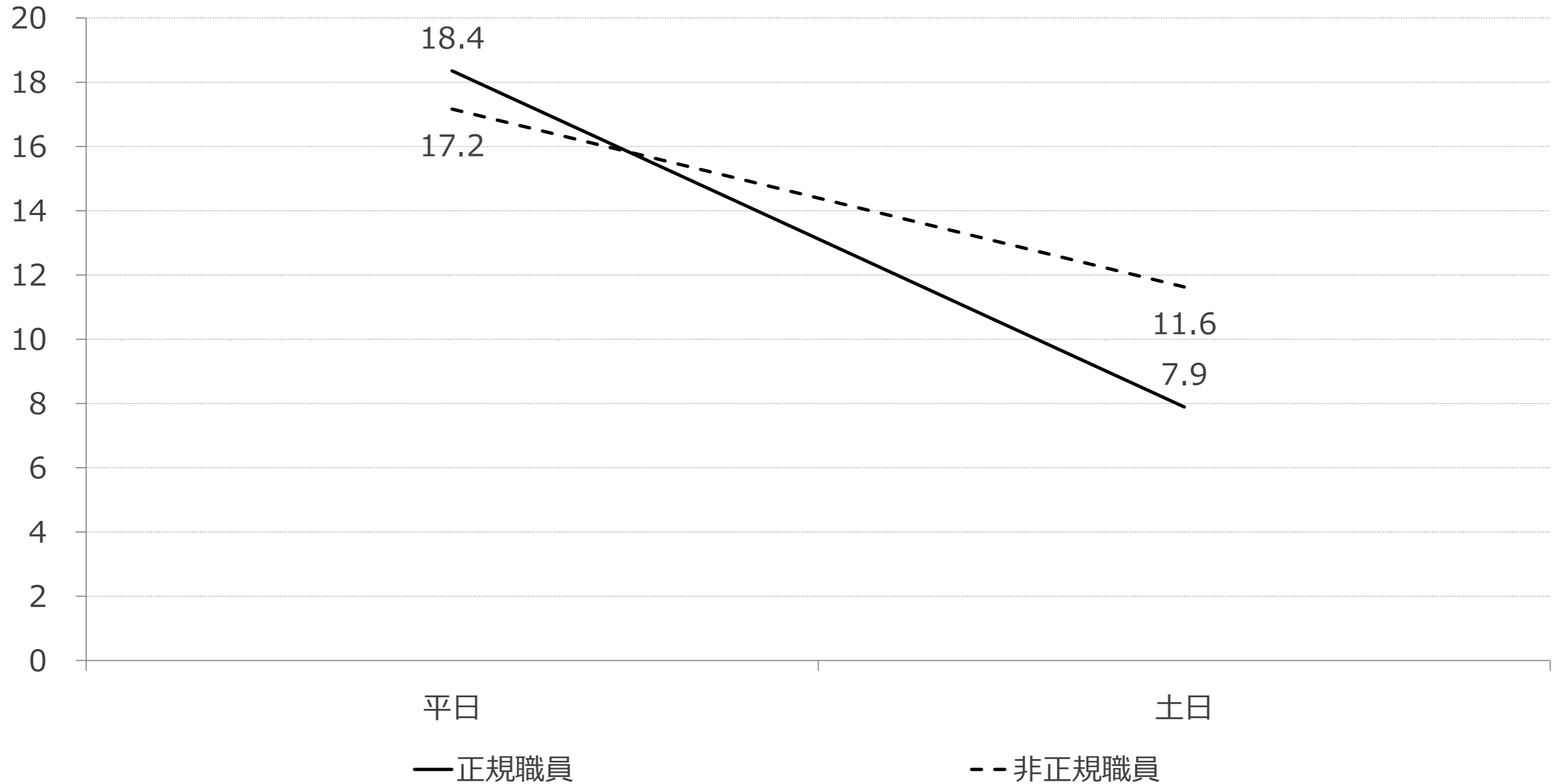
（注）分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

職員1人あたりの1週間の勤務時間（単位：時間）



(注) 「合計」には雇用形態不詳の方を含めています。また、「全サービス系統」にはサービス系統不詳の方を含めています。

平日・土日別の職員1人・1日あたり 訪問介護サービス提供時間（身体介護、単位：分）



介護職員数の変化

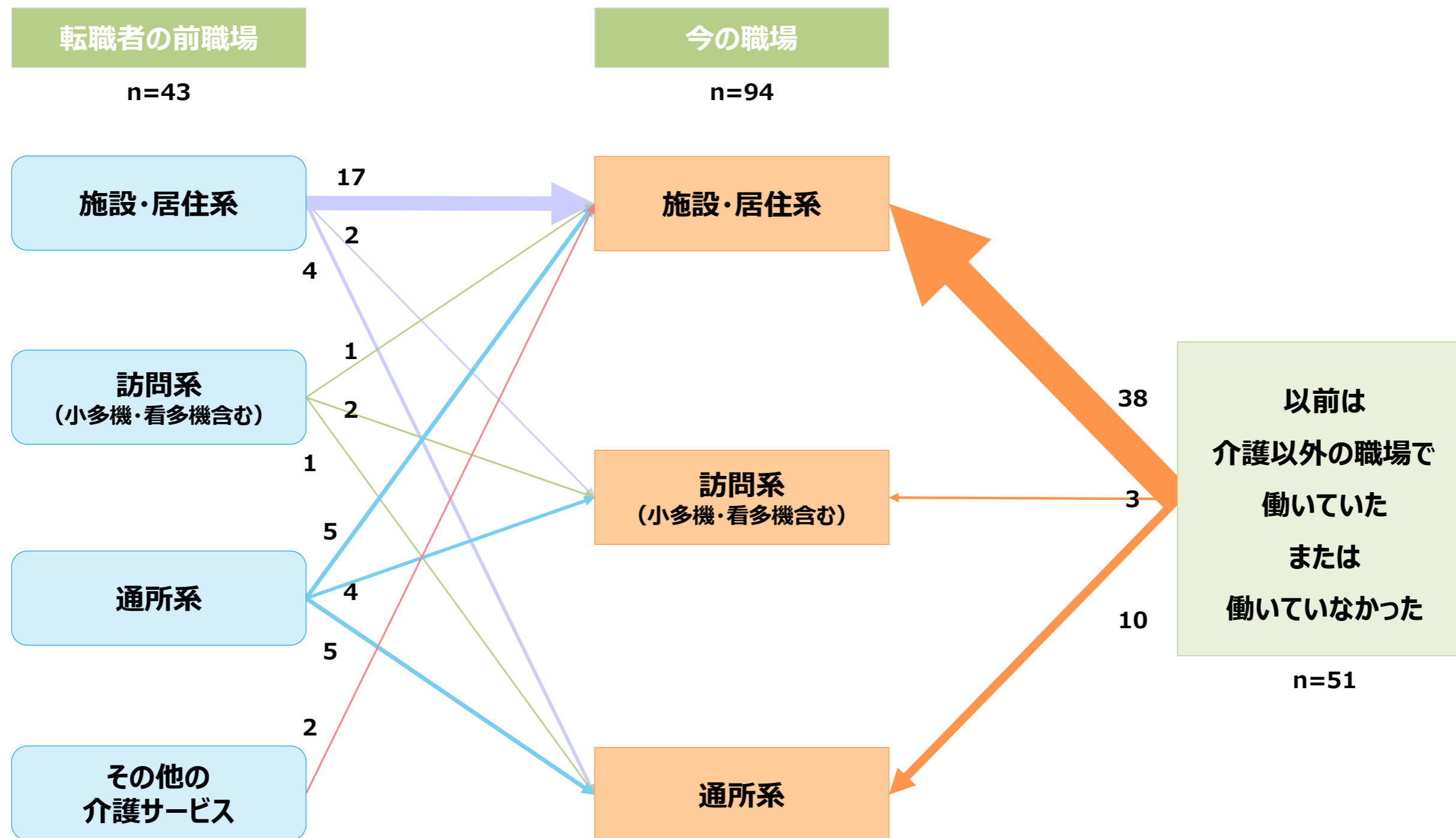
サービス系統 (該当事業所数)	職員総数			採用者数			離職者数			昨年比		
	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計
全サービス系統(n=48)	542人	219人	761人	107人	55人	162人	117人	58人	175人	98.2%	98.6%	98.3%
訪問系(n=10)	56人	56人	112人	6人	8人	14人	9人	11人	20人	94.9%	94.9%	94.9%
通所系(n=17)	112人	38人	150人	17人	8人	25人	19人	5人	24人	98.2%	108.6%	100.7%
施設・居住系(n=21)	374人	125人	499人	84人	39人	123人	89人	42人	131人	98.7%	97.7%	98.4%

前の職場が介護事業所である職員の前の職場の場所

前の職場の場所	現在の職場							
	全サービス系統		訪問系		通所系		施設・居住系	
合計	50人	100.0%	8人	100.0%	11人	100.0%	31人	100.0%
同一市区町村	18人	36.0%	2人	25.0%	2人	18.2%	14人	45.2%
他の市区町村	32人	64.0%	6人	75.0%	9人	81.8%	17人	54.8%

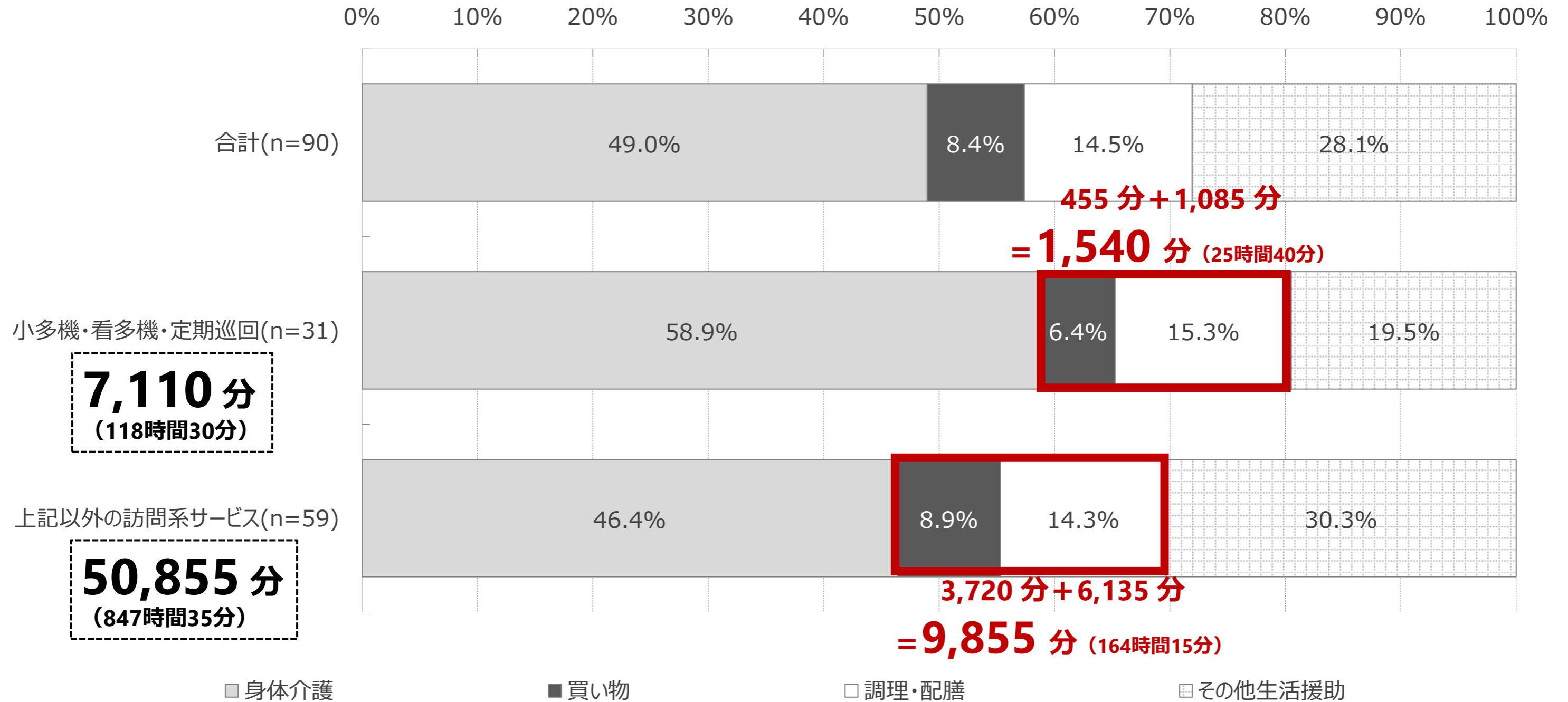
(注) 上表・下表の「全サービス系統」にはサービス系統不詳の事業所を含めています。また、下表の「合計」には前の職場の場所が不詳の方を含めています。

過去1年間の介護職員の職場の変化 (同一法人・グループ内での異動は除く)



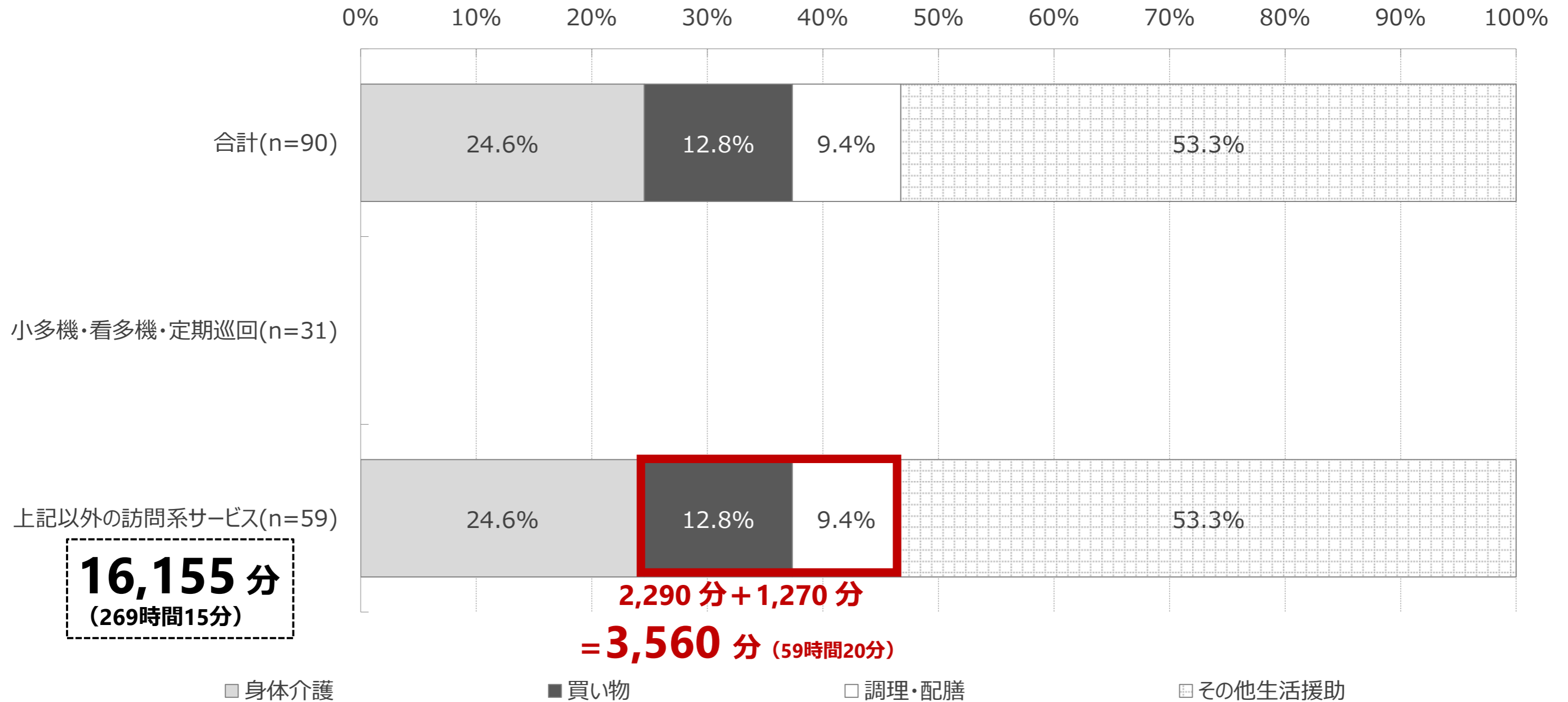
(注) 上記の分類が可能となる全ての設問に回答のあった方のみを集計対象としています。

訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）



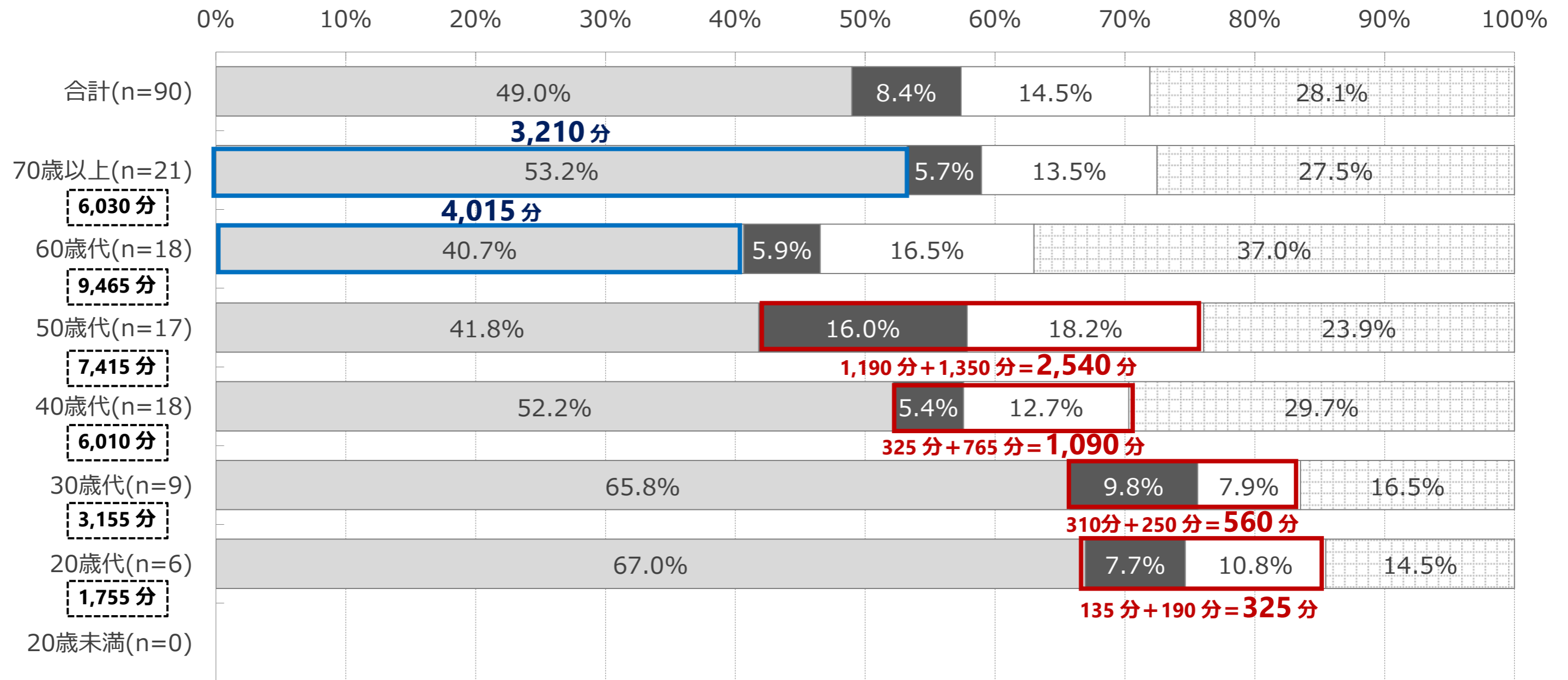
(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
 (注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
 (注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）



身体介護
 買い物
 調理・配膳
 その他生活援助

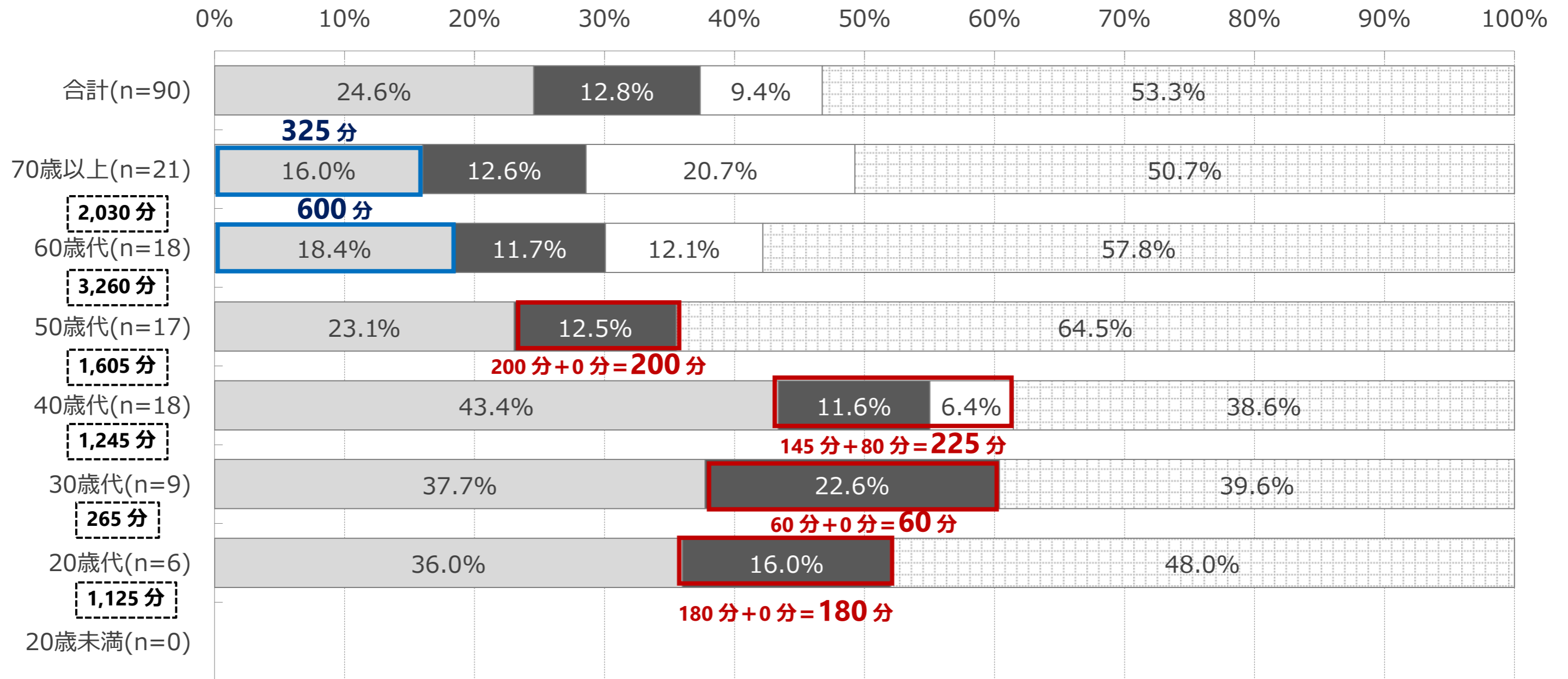
□
 ・ ・ 合計 **7,225** (120時間25分) 分の「**身体介護**」を10年後、誰が担うのか？

□
 ・ ・ 合計 **4,515** (75時間15分) 分の「**買い物、調理・配膳**」を外に切り出すことは可能か？

(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

(注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）



身体介護
 買い物
 調理・配膳
 その他生活援助



・ ・ 合計 **925** (15時間25分) 分の「**身体介護**」を10年後、誰が担うのか？

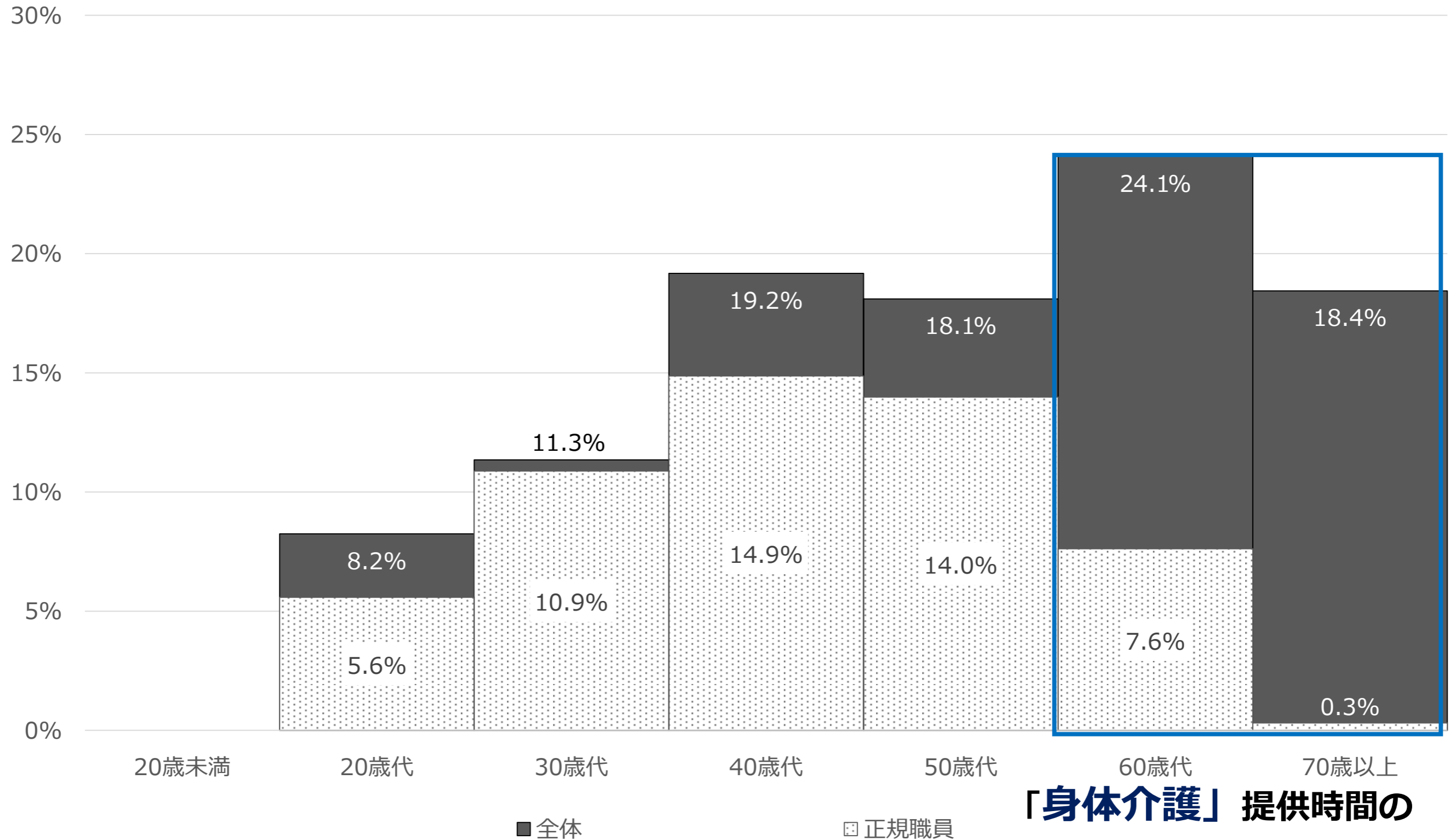


・ ・ 合計 **665** (11時間5分) 分の「**買い物、調理・配膳**」を外に切り出すことは可能か？

(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

(注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

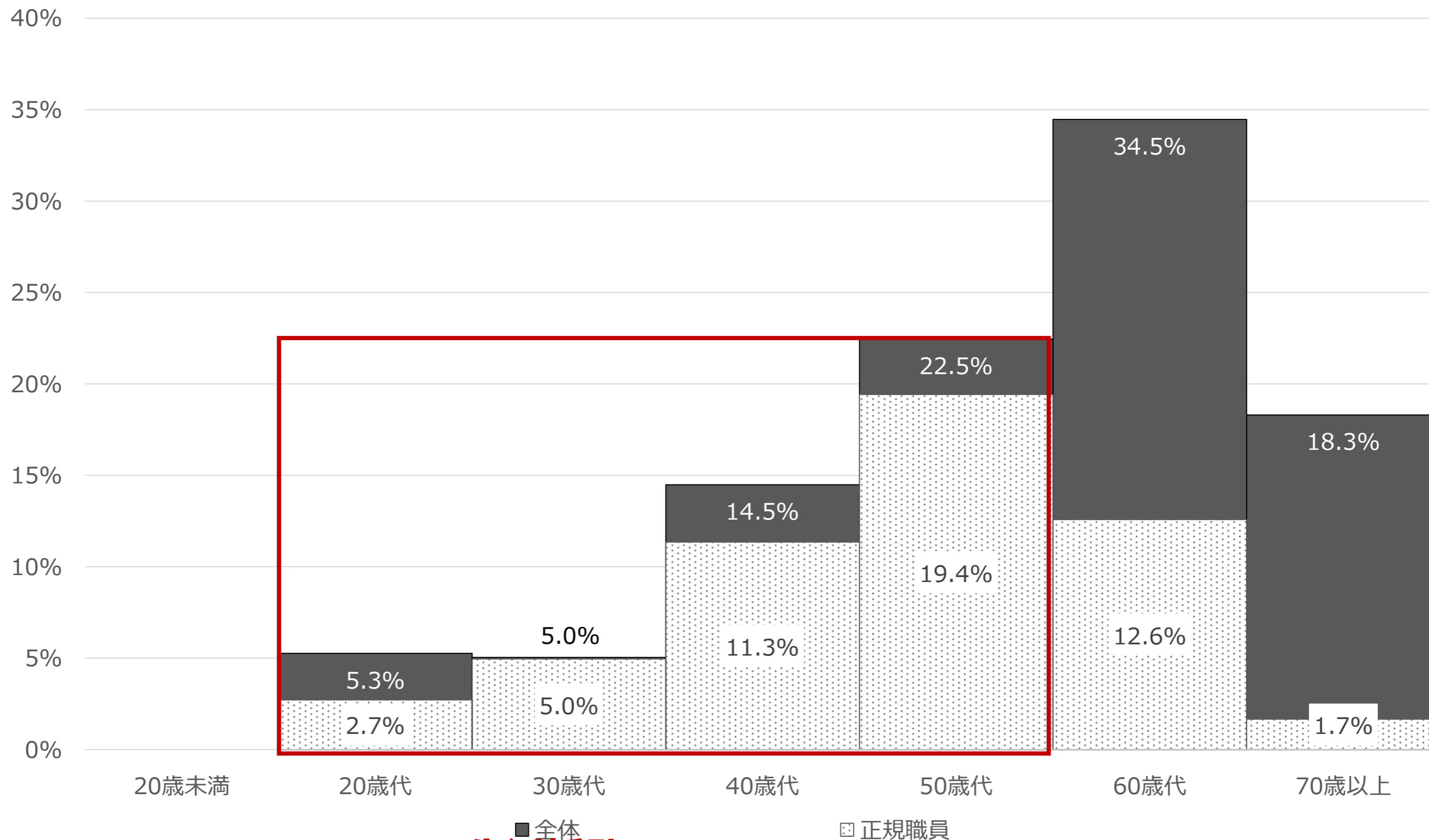
職員の年齢別の訪問介護提供時間（身体介護）



**「身体介護」提供時間の
42.5%を60歳以上が担っている**

(注) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

職員の年齢別の訪問介護提供時間（生活援助）



■全体 □正規職員
「生活援助」提供時間の
約**47%**を20～50歳代が担っている

(注) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。